学校番号	1208

平成 31 年度　　指導と評価の年間計画

教科	科目（講座名）	単位数	指導学年	履修の条件
工　業	自動車工学（　自動車工学乙　）	2	3	なし

使用教科書	副読本等
自動車工学２（実教出版）	なし

準備物・費用等	必修／選択	全員履修	セット	自由選択	授業形態	講義	実技	実習
なし				○		○		

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

自動車とは現代の車社会に生きる我々にとって身近なものであり、現代社会で無くてはならない必需品ともいえる交通手段です。自動車工学の講座では、自動車とはどのような構造で、どのような工業製品であるのかを基礎から学習します。

２．学習の到達目標

自動車に関する基礎的な知識と技術を習得させ、自動車工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

３．学習評価（評価規準と評価方法）

観点	ａ：関心・意欲・態度	ｂ：思考・判断・表現	ｃ：技能	ｄ：知識・理解
観点の趣旨	自動車工学に関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	自動車工学に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	自動車工学に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	自動車工学に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４．学習の活動

月	単元（題材）	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月 ～ 5月 中旬	第４章 動力伝達装置	クラッチについて 変速装置について その他の伝達装置	○ ○ ○	 ○ 	 ○	○ ○ ○	a:学習内容の関連に関心をもち、意欲的に取り組んでいる b:学習内容が実際の現場や社会に与える影響を見い出し、その解決に向け条件設定する能力が身についている c:自動車工学に関する基礎的・基本的な技能を身につけている d:自動車工学に関する基礎的知識や役割を理解している	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等
5月 下旬 ～ 7月	第５章 走行装置・懸架装置とかじ取り装置	走行装置 懸架装置 かじ取り装置	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	a:学習内容の関連に関心をもち、意欲的に取り組んでいる b:学習内容が実際の現場や社会に与える影響を見い出し、その解決に向け条件設定する能力が身についている c:自動車工学に関する基礎的・基本的な技能を身につけている d:自動車工学に関する基礎的知識や役割を理解している	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等
8月 下旬 ～ 10月 上旬	第６章 ブレーキ装置	ブレーキ装置の役割 ブレーキの種類と構造 ブレーキの操作機構	○ ○ ○	 ○	 ○ 	○ ○ ○	a:学習内容の関連に関心をもち、意欲的に取り組んでいる b:学習内容が実際の現場や社会に与える影響を見い出し、その解決に向け条件設定する能力が身についている c:自動車工学に関する基礎的・基本的な技能を身につけている d:自動車工学に関する基礎的知識や役割を理解している	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等
10月 中旬 ～ 12月	第８章 走行と性能	走行抵抗と駆動力 直線走行性能 曲線走行性能 乗り心地性能	○ ○ ○ 	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ 	a:学習内容の関連に関心をもち、意欲的に取り組んでいる b:学習内容が実際の現場や社会に与える影響を見い出し、その解決に向け条件設定する能力が身についている c:自動車工学に関する基礎的・基本的な技能を身につけている d:自動車工学に関する基礎的知識や役割を理解している	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等
1月 ～ 2月	第９章 自動車の電気・電子技術	バッテリについて スタータの原理 発電装置のしくみ	○ ○ ○	 ○	○ 	○ ○ ○	a:学習内容の関連に関心をもち、意欲的に取り組んでいる b:学習内容が実際の現場や社会に与える影響を見い出し、その解決に向け条件設定する能力が身についている c:自動車工学に関する基礎的・基本的な技能を身につけている d:自動車工学に関する基礎的知識や役割を理解している	学習状況の観察 授業ノート 授業プリント レポート、発表 課題提出　等